



キク編

病害虫注意報 2022年6月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

白さび病・害虫注意！ 5月に引き続き、白さび病の発生しやすい季節です。循環扇、モヤコン等を活用して空気の対流と湿度を下げる環境づくりを徹底していきましょう！
また気温の上昇に伴いアザミウマ類、ハダニ類の害虫の発生も増加します。注意していきましょう！



症状

- ▶ 葉に白い隆起した斑点が発生。
- ▶ 茎、葉柄、花梗、ガクに発生する場合もある。

多発条件

- ▶ 15～20℃の気温。
- ▶ 多湿条件（湿度90%以上）や葉の結露。
- ▶ 梅雨時期と9～10月頃の冷涼な時期。
- ▶ 肥料不足、窒素不足。

対策

- ▶ 循環扇によるハウス内の温度・湿度ムラを減らす。
- ▶ 予防的な薬剤散布
- ▶ 排水不良圃場では団粒化資材を用いるなど排水を良好にする。
- ▶ 発病株は伝染源になるため、抜き取り、焼却もしくは土中深くに埋める。

今月のおすすめローテーション



地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては葉害が発生する場合があります。ご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

※花き類・観葉植物登録

時期	対象病害虫	薬剤名	使用量・希釈倍数	使用時期	回数
定植時	白さび病	inochio キクツチャ粒剤	6～9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	白さび病	ジマンダイセンフロアブル	500～800倍	-	8回
	アブラムシ類・コナジラミ類	コルト顆粒水和剤※	4,000倍	発生初期	4回
消灯時	白さび病 アブラムシ類・コナジラミ類 等	ハチハチ乳剤	1,000倍	発病・発生初期	4回
	ナミハダニ	マイトコーネフロアブル	1,000倍	開花前	1回
発蕾時	白さび病・アブラムシ類 等	ピリカット乳剤	1,000倍	発病・発生初期	6回
	アザミウマ類・アブラムシ類 ハダニ類	inochio セイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
破蕾時	白さび病	inochio オペラフラワー乳剤	2,000倍	発病初期	3回
	アザミウマ類	アフーム乳剤	1,000～2,000倍	発生初期	5回

光合成能力UP!

ファイトマジック

1,000倍 葉面散布

キレートマグネシウム+各種微量元素

★葉にテリ・ツヤ・厚みUP!

★日照不良時の代謝の向上!



肥料登録
生第87201号

inochio

白さび病に高い防除効果!

オペラフラワー乳剤

- ▶ 低濃度でも優れた効果!
- ▶ 高い浸達性と残効性
- ▶ 速やかな効果発現

